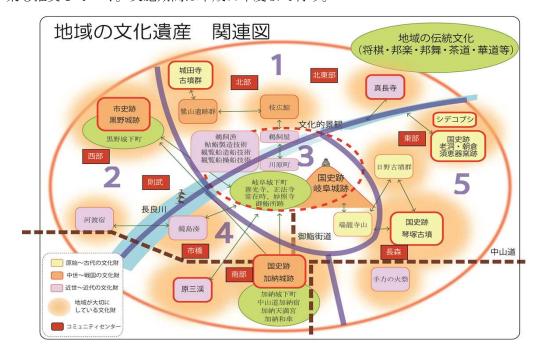
### 地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	岐阜県岐阜市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化				
3 実施計画の名称	岐阜市の文化遺産を活か 業	た地域活性化事	計画の改善時期】 平成 年度				
4 実施計画期間	平成 29 年度	~ 平成 33	年度				

### 5 実施計画の概要

民間主導による地域の文化遺産の保護、活用に関する取組みを行政が支援することで、官民一体で事業を進める素地を醸成する。各事業は基本的に単年度で完結するが、前年度をふまえ、より発展させた事業も推奨していく。実施期間は平成33年度まで行う。



#### 6 実施体制

本事業は、事業主体となる実行委員会が事業を公募し、団体から申請された事業を取りまとめて、「岐阜市の文 化遺産を活かした地域活性化事業」として申請する。実行委員会の事務局は、岐阜市教育委員会事務局社会教育課 におき、事業の処務を行う。また、実行委員会には、事業計画に密接に関係している団体も参加し、事業の周知や 事業内容の連携をとる。

本事業の実施は、以下に掲げる団体が行い、岐阜市教育委員会は指導機関として、事業に係る指導及び助言を行うとともに、事業の周知や団体間の連携等に関する調整を行う。

- 岐阜長良川鵜飼保存会
- 長良川鵜飼文化の魅力発信事業実行委員会
- ・日本遺産「信長公のおもてなし」岐阜市推進協議会
- ·特定非営利活動法人 ORGAN
- · 金華安宅車奉曳保存会
- · 明徳若戎奉山会

# 7 実施計画における目標と期待される効果別紙①のとおり8 補助事業の概要(1) 補助金額~平成30年度交付決定額: 44,365 千円平成31年度申請額: 529 千円(2) 実施事業の概要別紙②のとおり

### 9 その他計画実施により想定される効果 (定性的な効果を記載)

本計画に基づく事業の実施により、以下の効果が想定される。

- (1) 市民の文化遺産に対する関心や理解が深まる。文化的景観選定エリアに含まれる多様な文化を様々な角度から分析、PRすることができる。
- (2) 市民が、各地域の文化遺産を保存・継承するための活動に主体的に取り組むことで、郷土愛や誇りの醸成、アイデンティティーの確立、ひいては共通のアイデンティティーを基盤とした地域の絆の再構築につなげることができる。
- (3)「岐阜市歴史文化基本構想」策定にあたっての基礎資料や、地域の文化遺産の調査・保護・継承の担い手づくりにつなげることができる。
- (4) 文化遺産を活用することで当該地域や文化遺産のブランド化が図られ、来訪者や観光客の増加が見込まれる。

10 その他事業(自主財源,民間団体,他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)
事業概要:
事業概要:
事業概要:
11「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定,「歴史文化基本構想」の策定 や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等
既に作成済である「岐阜市歴史的風致維持向上計画」、「史跡岐阜城跡保存管理計画」「長良川中流域における岐阜の文化的景観保存計画」および日本遺産【「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜】と整合性をとりながら連携し、平成30年度から「岐阜市文化財保存活用地域計画」(平成30年度は「岐阜市歴史文化基本構想」策定事業として実施)を策定中。
12 担当部局
地方公共団体

地万公共団体 担当部局課 世阜市教育委員会事務局 社会教育課

### 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

			. 70,000	אוים פי ליכט-	- ////	- 10 0 2222	733450						
目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流												
評価指標区分1:	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)												
具体的な指標1:	鵜飼観覧船乗客	関連事業:	3, 4										
目標値1:	【現状値】 平成	33 年	度 112,272	人									
設定根拠1:	H23:106,694人 H24:105,475人 H25:105,002人 H26:102,714人 H27:103,927人 H28:108,653人 H29:110,412人 増減数の平均値620人×3年間=1,860人を目標増加人数として算出。												
進捗状況1:		各年度,	状況値、目標に対	する達成率									
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年月	度 平成 33	年度	平成 34	年度						
110,412 人	76,330 人	人	人		人		人						
49%	-893%												
目標区分2:	地域の文化資源を	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化											
評価指標区分2:	地域の文化遺産関	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)											
具体的な指標2:	長良川うかいミ:	ュージアムの来場者	<b></b>	関連事業:	3, 4								
目標値2:	【現状値】 平成	28 年度 600,000	人 ⇒ 【目	標値】 平成	33 年	度 1,100,000	人						
設定根拠2:		H25:20万人達成 H2 万5千人×4年間=50				0万人達成							
進捗状況2:		各年度,	状況値、目標に対	する達成率									
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年月	度 平成 33	年度	平成 34	年度						
800,000 人	930,000 人	人	人		人		人						
40%	66%												
目標区分3:	伝統文化の継承体	制の維持・確立											
評価指標区分3:	その他			(具体	本的な指標	票は次のとお	(b)						
具体的な指標3:	安宅車・若戎車	(蛭子車) 奉曳参加	1人数	関連事業: (	D. 2								
目標値3:	【現状値】 平成	28 年度 170	人 ⇒ 【目	標値】 平成	33 年	度 225	人						
設定根拠3:	平成28年度の参加	人数を基に、毎年5	%の参加人数増加	1を目標とする	ó.								
進捗状況3:		各年度,	状況値、目標に対	する達成率									
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年月	度 平成 33	年度	平成 34	年度						
180 人	182 人	人	人		人		人						
18%	22%												

## 8(2) 実施事業の概要 別紙

							中赤/					<del>~ + 1</del>						
事業①:	安宅国	車奉曳噪	惟子力	7養成	事業(	自主	争業)	実	施団体	: 金	華安學	七里本	<b> B B B B B B B B B </b>	字会				
事業区	区分:	後継者	養成					事	業期間	: म	成	29	年度 ~	~ 平成	32	年度		
事業相	平成31年4月開催の岐阜まつりに向けて 人、小学1年生〜中学3年生)に対し、講館 が太鼓・大太鼓)およびからくり操作の紹								、平成31年1月から3月までの間、金華地区の住民(大 市を招いて安宅車奉曳時に演奏する祭囃子(笛・鼓・ 東習を行う。									
評価指標図	区分:	・その作	也								(具体的な指標は次のとおり)							
具体的な打	指標:	囃子方	の演	奏が同	可能なり	人数												
目相	漂値:	【現状値	] 平	成 2	28 年	度	40	人	⇒	【目標	值】	平成	33 4	<b>F</b> 度	115	人		
進捗ង	<b>犬</b> 況:	各年度、状況値、目標に対する達成率																
平成 29	年度	平成	30	年度	平成	31	年度	平成	32	年度	平成	33	年度	平成	34	年度		
62	人	96		人			人			人			人			人		
29%			75%															
事業②:	安宅国	車奉曳衣	て装整	修備事	業			実	施団体	: 金	華安等	宅車寿	<b> ▶ 以</b>	字会				
事業區	区分:	用具等	整備					事	業期間	: म	成	29	年度 ~	~ 平成	29	年度		
事業相	既要:	劣化が	敫しく	くなって	てきてい	いる。	また、	住民の	平均身上	以上の間修理しつつ使用されてきたが、近年 別長などの変化によりサイズの不一致が生じ 表の新調を行う。								
== /==   \( \)   == =	区分:	・その何	ih.									(■	体的な	指標は	次のと	おり)		
評価指標図		C 421	TL.									\>						
評価指標は  具体的な打	指標:	囃子方		奏が同	可能なり	人数						\^						
具体的な打	指標: 票値:		の演		可能な <i>。</i> 28 年		40	人	⇒	【目標	值】 5	下成		下度	115	人		
具体的な打	漂値:	囃子方	の演			度	40	, .				平成		F度	115	人		
具体的な打目標	漂値:	囃子方	の演			度		状況値	,目標(		よる達点	平成 成率	33 4			人		
具体的な打 目材 進捗*	漂値:	囃子方 【現状値	の演 】 平 30	成 2	28 年	度 各	·年度,	状況値	,目標(	こ対す	よる達点	平成 成率	33 4					
具体的な打 目標 進捗* 平成 29	票値:	囃子方 【現状値 平成	の演 】 平 30	年度	28 年	度 各	年度	状況値	,目標(	こ対す 年度	よる達点	平成 成率	33 4			年度		
具体的な打 目標 進捗状 平成 29	票値: <b>伏況:</b> 年度 人	囃子方 【現状値 平成 96	の演 】 平 30 75%	<b>年度</b>	平成	度 <b>各</b> 31	<b>年度</b> , 年度 人	状況値 平成	,目標(	年度人	中る達 平成	平成 成率 : 33	33 4	平成		年度		
具体的な打 目標 進捗状 平成 29 62 29%	漂値:	囃子方 【現状値 平成 96 文化伝承 普及啓	の演 30 75% &者体	<b>年度</b> 人 本験教	28 年 平成 室~船	度 31 頭編·	·年度, 年度 人	状況値平成実事	, 目標( 32 施団体 業期間	<b>年度</b> 人 : 岐	中 る達 平 成	平成 成率 : 33 良川剃	33 4 <b>年度</b> 人 鳥飼保存	字会,平成	34	年度 人 年度		
具体的な打 選抜 平成 29 62 29% 事業③:	漂値:	囃子方 【現状値 平成 96 文化 伝 啓 良のたい。	の演 30 75% 本 おさ望れ	成   2     体   大     本   大     大<	28 年 <b>平成</b> 一	度 31 頭 総 総 い は れ り き く れ り ま れ り れ り る り り れ り り り り り り り り り り り り	年度     年度     人     飼創継者	状 平   (る成成)     (この成成)   (この成成)     (この成成)   (この成成の)     (この成成の)   (この成成の)	, 目標I 32 施団体 業期間 )のへと繋i	<b>二対で</b> 年 人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	中る達 平成 阜長	<b>P成率</b> 33 教船 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	33 4 <b>年度</b> 人 年度 ~ 上開催し	子会・平成の単元の一条の一条の一条の一条の一条の一条の一条の一条の一条の一条の一条の一条の一条の	34 33 (の魅力 継承し	年度 人 年度 アマン		
具体的な打 選抜れ 平成 29 62 29% 事業③:	漂値: 二	<ul><li>囃子方</li><li>【現状値</li><li>平成</li><li>96</li><li>女化 及 啓 則 順 いっこく</li><li>長船 きんく</li></ul>	の演 30 75% 者 総 おさ望ト中に	成   2     体   大     本   大     大<	28 年 <b>平成</b> 一	度 31 頭 総 総 い は れ り き く れ り ま れ り れ り る り り れ り り り り り り り り り り り り	年度     年度     人     飼創継者	状 平   (る成成)     (この成成)   (この成成)     (この成成)   (この成成の)     (この成成の)   (この成成の)	, 目標I 32 施団体 業期間 )のへと繋i	<b>二対で</b> 年 人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	中る達 平成 阜長	R	33 年度 大 場飼保不 年度 で 上 に に に に に に に に に に に に に	平成子会・平成頭に体験を	34 33 iの魅力 継承し 実施、	年度     人     年度     操い     朝		
具体的な打 担 進捗 平成 29 62 29% 事業③: 事業日	漂 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	<ul><li>囃子方</li><li>【現状値</li><li>平成</li><li>96</li><li>女化 及 良のたイーズ</li><li>会別がして、</li><li>会別がいる。</li></ul>	の演 30 75% 本 30 75% 本 おさ望ト中 し	成   2     成   度     体   で触人「回答」     ないことによること   の     は   の     に   の     の   の  <	28 年 <b> </b>	度 31 頭 総 総 い ま い う く 、 れ !	年度     年度     人     飼創継船頭     中す育体	状 平   (る成験)     値成   実事 舟そ業室	, 目標I 32 施団体 第期間 操で、 第一段 第一段 第一段 第一段 第一段 第一段 第一段 第一段 第一段 第一日 第一日 第一日 第一日 第一日 第一日 第一日 第一日 第一日 第一日	<b>三対 年</b> 人	中る達 平成 阜 成 体的く術指	P成     成率     30     30     室の     (	33 年度 年度 年開技 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上	平成子 (本) 東体 標は 指標は	34 33 (の魅力 実施、 次のと	年度     人     年度     操い     朝		
具体的な打 選歩 平成 29 62 29% 事業③: 事業事業類 事業類	漂 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	<ul><li>囃子方</li><li>【現状値</li><li>平成</li><li>96</li><li>女化 及 良のたイー そのからイー そのから</li></ul>	の 30 75% 30 75% 4 おさ望ト中 を おもまると で で で で で で で で で で に で に で に に に に に に に に に に に に に	成   2     年度   人     本験   り     で触人「回   者の     が   の     が   の     が   の     が   の     の   の	28   年     成   平     本   一     製み発表を   5     動み発表を   5     ち   5     ま   5	度 31 頭 総 総 い ま い う く 、 れ !	年度     年度     人     飼創継船頭     中す育体	状 平   (る成験)     値成   実事 舟そ業室	, 目標/ 32 施団体 業期間 を上と、 治域で繋がら を持つで	<b>三対 年</b> 人	中る達 平成 阜 長 が 体的く術 指 が (ア	P成     成率     30     30     室の     (	33 年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 年度 年度 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	平成子 (本) 東体 標は 指標は	34 33 (の魅力 実施、 次のと	年度     人     年度     操い     朝		
具体的な打 選歩 平成 29 62 29% 事業③: 事業事業類 事業類	票	<ul><li>囃子</li><li>現状値</li><li>平成</li><li>96</li><li>女化 及 良のたイー そ 験</li><li>加面いべぶ の の 数</li></ul>	の 30 75% 30 75% 4 おさ望ト中 を おもまると で で で で で で で で で で に で に で に に に に に に に に に に に に に	成   2     成   2     年   人     軟   業額     機力   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製 <th>28   年     成   平     本   一     製み発表を   5     動み発表を   5     ち   5     ま   5</th> <th>度 31 頭 や会、れ</th> <th>年度     年度     人     飼創継船頭     仕事</th> <th>状 平   (る成験)     1   大 子     1   大 子     2   事 舟 そ 業 室     2   本 子     3   日     4   日     5   日     6   日     7   日     8   日     9   日     1   日     1   日     2   日     2   日     3   日     4   日     5   日     6   日     7   日     8   日     9   日     9   日     1   日     1   日     1   日     1   日     2   日     2   日     3   日     4   日     5   日     6   日     7   日     8   日     9   日     1   日     1   日     2   日     2   日     3   日     4   日     5   日     6   日 <th>. 目標/ 32 施 業 )のへ」 を上と、 持 ⇒</th><th>こ対す   年人   は   平   お将ての   人   標</th><th><b>する 車</b> 阜 成 体的く術 数 値 <b>5</b> 下</th><th>  成</th><th>33 年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 年度 年度 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本</th><th>平 成 子 、 真 体 標 を は ま を は ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か</th><th>34 33 の魅力 実施、 <b>次のと</b> <b>()</b></th><th>年度   日度   日度   おり</th></th>	28   年     成   平     本   一     製み発表を   5     動み発表を   5     ち   5     ま   5	度 31 頭 や会、れ	年度     年度     人     飼創継船頭     仕事	状 平   (る成験)     1   大 子     1   大 子     2   事 舟 そ 業 室     2   本 子     3   日     4   日     5   日     6   日     7   日     8   日     9   日     1   日     1   日     2   日     2   日     3   日     4   日     5   日     6   日     7   日     8   日     9   日     9   日     1   日     1   日     1   日     1   日     2   日     2   日     3   日     4   日     5   日     6   日     7   日     8   日     9   日     1   日     1   日     2   日     2   日     3   日     4   日     5   日     6   日 <th>. 目標/ 32 施 業 )のへ」 を上と、 持 ⇒</th> <th>こ対す   年人   は   平   お将ての   人   標</th> <th><b>する 車</b> 阜 成 体的く術 数 値 <b>5</b> 下</th> <th>  成</th> <th>33 年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 年度 年度 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本</th> <th>平 成 子 、 真 体 標 を は ま を は ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か</th> <th>34 33 の魅力 実施、 <b>次のと</b> <b>()</b></th> <th>年度   日度   日度   おり</th>	. 目標/ 32 施 業 )のへ」 を上と、 持 ⇒	こ対す   年人   は   平   お将ての   人   標	<b>する 車</b> 阜 成 体的く術 数 値 <b>5</b> 下	成	33 年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 毎年度 年度 年度 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	平 成 子 、 真 体 標 を は ま を は ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か	34 33 の魅力 実施、 <b>次のと</b> <b>()</b>	年度   日度   日度   おり		
具体的な打 選歩を 平成 29 62 29% 事業③: 事業番 事業相 評価指標を 具体的な打	票	<ul><li>囃子</li><li>現状値</li><li>平成</li><li>96</li><li>女化 及 良のたイー そ 験</li><li>加面いべぶ の の 数</li></ul>	の 30 75% 30 75% 4 おさ望ト中 を おもまると で で で で で で で で で で に で に で に に に に に に に に に に に に に	成   2     成   2     年   人     軟   業額     機力   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製     製   製 <th>28   年     本   文     本   で     をした   の     の   の     <td< th=""><th>度 31 頭 や会、れ</th><th>年度     年度     人     飼創継船     分     飼創継船     体     0</th><th>状   平   (る成験)   大     値   成   実   事   舟   次     値   人   況</th><th>. 目標(32 施 業)のへ」 を</th><th>こ対す   年人   は   平   お将ての   人   標</th><th>する 車 車 車 車 車 成 体的く術 数 値 る を で き で を が を が に も る に も る に も に も に も に も に も に も に も に も る に も に も に も に も に も に も に も る に も る に も る に も る に も る に る る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 る 。 る に る に る に る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。</th><th>  成</th><th>33 年度 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本</th><th>平   会   平   船剣   験   標   を     よ   よ   よ   ま</th><th>33 の魅力に実施、 次のと 15</th><th>年度   日度   日度   おり</th></td<></th>	28   年     本   文     本   で     をした   の     の   の <td< th=""><th>度 31 頭 や会、れ</th><th>年度     年度     人     飼創継船     分     飼創継船     体     0</th><th>状   平   (る成験)   大     値   成   実   事   舟   次     値   人   況</th><th>. 目標(32 施 業)のへ」 を</th><th>こ対す   年人   は   平   お将ての   人   標</th><th>する 車 車 車 車 車 成 体的く術 数 値 る を で き で を が を が に も る に も る に も に も に も に も に も に も に も に も る に も に も に も に も に も に も に も る に も る に も る に も る に も る に る る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 る 。 る に る に る に る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。</th><th>  成</th><th>33 年度 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本</th><th>平   会   平   船剣   験   標   を     よ   よ   よ   ま</th><th>33 の魅力に実施、 次のと 15</th><th>年度   日度   日度   おり</th></td<>	度 31 頭 や会、れ	年度     年度     人     飼創継船     分     飼創継船     体     0	状   平   (る成験)   大     値   成   実   事   舟   次     値   人   況	. 目標(32 施 業)のへ」 を	こ対す   年人   は   平   お将ての   人   標	する 車 車 車 車 車 成 体的く術 数 値 る を で き で を が を が に も る に も る に も に も に も に も に も に も に も に も る に も に も に も に も に も に も に も る に も る に も る に も る に も る に る る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 る 。 る に る に る に る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	成	33 年度 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	平   会   平   船剣   験   標   を     よ   よ   よ   ま	33 の魅力に実施、 次のと 15	年度   日度   日度   おり		
具体的な打 選渉 平成 29 62 29% 事業③: 事業番 事業相 評価指標の 具体的な打 単数	票	<ul><li>囃子方</li><li>【現状値</li><li>平成</li><li>96</li><li>女化及良のたイー その</li><li>体、現状値</li><li>現状値</li></ul>	の演 30 75% 4 ※ こ白とシン 也 室 平	成 2 年 人 教	28   年     本   文     本   で     をした   の     の   の <td< th=""><th>度 31 頭 や会、れ</th><th>年度   年度     人   飼創継船     仕   0     年度   0     中かす育体</th><th>状   平   (る成験)   大     値   成   実   事   舟   次     値   人   況</th><th>. 目標(32 施 業)のへ」 を</th><th>こ対す   年人   : : : : : : : : : : : : : : : : : : :</th><th>する 車 車 車 車 車 成 体的く術 数 値 る を で き で を が を が に も る に も る に も に も に も に も に も に も に も に も る に も に も に も に も に も に も に も る に も る に も る に も る に も る に る る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 る 。 る に る に る に る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。</th><th>  成</th><th>33 年度 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 年月 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本</th><th>平   会   平   船剣   験   標   を     よ   よ   よ   ま</th><th>33 の魅力に実施、 次のと 15</th><th>年 人   年 操い   期 り)</th></td<>	度 31 頭 や会、れ	年度   年度     人   飼創継船     仕   0     年度   0     中かす育体	状   平   (る成験)   大     値   成   実   事   舟   次     値   人   況	. 目標(32 施 業)のへ」 を	こ対す   年人   : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	する 車 車 車 車 車 成 体的く術 数 値 る を で き で を が を が に も る に も る に も に も に も に も に も に も に も に も る に も に も に も に も に も に も に も る に も る に も る に も る に も る に る る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 る 。 る に る に る に る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	成	33 年度 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 毎月 年月 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	平   会   平   船剣   験   標   を     よ   よ   よ   ま	33 の魅力に実施、 次のと 15	年 人   年 操い   期 り)		

事業(	4: 鵜飼	文化伝承	全者記述	录映像	象撮影	~船頭	頭編~	実想	施団体:	岐	岐阜長良川鵜飼保存会						
<u>-</u>	事業区分:	記録作品	戎					事	業期間:	平	平成 30 年度 ~ 平成 31 年						
Į.	事業概要:	動の実施内容に	「鵜飼文化伝承者体験教室〜船頭編〜」における活動の様子を中心に撮影し、船頭の技術や活動の実態等を記録映像により後世に伝えていく。将来的に、全ての鵜飼文化伝承者を網羅する内容にまとめて編集する予定であるため、映像素材の取得を主目的とする。また、普及版映像も同時に作成する。											する			
評価打	指標区分:	・記録	・記録映像の貸し出し(又は利用)回数等 (具体的な指標は次のとおり)											おり)			
具体的	的な指標:	YouTub	eの再	生回数	数												
	目標値:	【現状値】 平成 29 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 <sup>3</sup>								直】平	成:	33 年	度	500	口		
ì	進捗状況:		各年度、状況値、目標に対する達成率														
平成	29 年度	平成	30	年度	平成	31	年度	平成	32 <b>年</b>	F度	平成	33	年度	平成	34	年度	
	旦	0		口			旦			口			口			口	
			0%														